

## ATH-TWX7

### 取扱注意ガイド / ワイヤレスイヤホン

**Caution Guide /**  
Wireless Headphones

**Guide de mise en garde /**  
Écouteurs sans fil

**Sicherheitsanweisungen /**  
Kabellose Kopfhörer

**Guida precauzionale /**  
Cuffie wireless

**Guía de precauciones /**  
Auriculares inalámbricos

**Guia de precauções de segurança /**  
Fones de ouvido sem fio

**Руководство по мерам предосторожности /**  
Беспроводные наушники

**注意事项指南 / 无线耳机**

**注意事項 / 無線耳機**

**주의사항 안내 / 무선 이어폰**

### 日本語

#### ■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いたかたを誤ると事故が起こる恐れがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

#### ■ イヤホンについて

**警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

・本製品を医療機器の近くで使用しない  
電波による心臓ペースメーカーと医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。

・航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する  
電波による影響をおよぼす、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

・自転車や火災報知器などの自動警報機器の近くで使用しない  
電波による影響をおよぼす、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

・分解や改造しない  
感電、故障や火災の原因になります。

・強い衝撃を与えない  
感電、故障や火災の原因になります。

・濡れた手で触れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない  
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。

・水をかけない  
感電、故障や火災の原因になります。

・本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体などを)を入れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・布などで覆わない  
過熱による火災や火傷の原因になります。

・自動車・バイク・自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない  
交通事故の原因となります。

・周囲の音が聞こえないで危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通過など)では使用しない  
事故の原因となります。

・外部の音が聞こえない音量で気付いたら使用しない  
本製品の音量が高くなり、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確保しながら使用してください。

・幼児の手の届く場所に置かない  
誤飲など、事故の原因になります。

・水をかけない  
感電、故障や火災の原因になります。

・本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体などを)を入れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・布などで覆わない  
過熱による火災や火傷の原因になります。

・自動車・バイク・自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない  
交通事故の原因となります。

・周囲の音が聞こえないで危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通過など)では使用しない  
事故の原因となります。

・外部の音が聞こえない音量で気付いたら使用しない  
本製品の音量が高くなり、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確保しながら使用してください。

・幼児の手の届く場所に置かない  
誤飲など、事故の原因になります。

・水をかけない  
感電、故障や火災の原因になります。

・本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体などを)を入れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・布などで覆わない  
過熱による火災や火傷の原因になります。

・本製品のバッテリーリチャージャーに付属の充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電しない  
腐食、発熱、発煙、発火などによる故障や感電の原因になります。

・付属の充電用USBケーブルの端子が曲がってたり、差し込みが緩くなっている状態で充電しない  
発熱、発煙、発火などによる故障や感電の原因になります。

・付属の充電用USBケーブル以外で充電しない  
故障や火災の原因になります。

・ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない  
故障の原因になります。

・直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない  
故障、不具合の原因になります。

・火気近くでない  
変形、故障の原因になります。

・ベンジン、シンナー、接着剤/溶剤などは使用しない  
変形、故障の原因になります。

■ 充電ケースについて

**警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

・分解や改造しない  
感電、故障や火災の原因になります。

・強い衝撃を与えない  
感電、故障や火災の原因になります。

・濡れた手で触れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない  
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。

・水をかけない  
感電、故障や火災の原因になります。

・本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体などを)を入れない  
感電、故障や火災の原因になります。

・布などで覆わない  
過熱による火災や火傷の原因になります。

・本製品のバッテリーリチャージャーに付属の充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電しない  
腐食、発熱、発煙、発火などによる故障や感電の原因になります。

・付属の充電用USBケーブルの端子が曲がってたり、差し込みが緩くなっている状態で充電しない  
発熱、発煙、発火などによる故障や感電の原因になります。

・付属の充電用USBケーブル以外で充電しない  
故障や火災の原因になります。

・ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない  
故障の原因になります。

・直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない  
故障、不具合の原因になります。

・火気近くでない  
変形、故障の原因になります。

・ベンジン、シンナー、接着剤/溶剤などは使用しない  
変形、故障の原因になります。

■ 充電式電池について

イヤホン・充電ケースは、充電式電池(リチウムイオン電池)を内蔵しています。

**危険** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

・電池の液が目に入ったときは目をこすらない  
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

・電池の液が漏れたときは手を水で触らない  
液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。

・万一、落としたときに強烈な衝撃を与えない  
万が一落としたときに強烈な衝撃を与えた場合は、お買い上げのお店または当社窓口にお問い合わせのサポートまでお願いします。

・火気近くでない  
火災の原因になります。

・以下の場所で使用・放置、保管しない  
直射日光の当たる場所、高温多湿の場所  
炎天下の车内  
火災などの熱源の近く

・液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

■ 内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その時は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

■ 本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルに協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。

送り先: 福井県越前市戸町 87-1  
株式会社オーディオテクニカニクニ  
二次電池回収担当 空  
TEL: 0778-25-6736(電池回収専用)

■ 使用上の注意

・ご使用の際は接続器の取扱説明書も必ずお読みください。

・万一、接続器のメモリなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。

・交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。

- ・接続する際は、必ず接続機器の音量を最小にしてください。
- ・乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- ・強い衝撃を与えないでください。
- ・直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また、水がかかるないようにしてください。
- ・本製品は長い間使用する、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- ・充電用USBケーブルを接続した状態で、充電ケースをそのままバッグやポケットなどに入れるなど充電用USBケーブルを引っ掛けたり、断線や故障の原因になります。
- ・充電用USBケーブルを使用する際は、必ずブレーカーを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを壊すと、電池が爆発する恐れがあります。
- ・充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず充電用USBケーブルを取出してください。
- ・本製品を使用する際は、付属電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アリゲートル等)で電話回線を使用している場合は、動作検証できません。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・本製品を充電する際は、直射日光の当たる場所(10~35°C)で充電してください。充電式電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電が“きかなくなる”などの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品を使用する際は、付属電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アリゲートル等)で電話回線を使用している場合は、動作検証できません。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・本製品を充電する際は、直射日光の当たる場所(10~35°C)で充電してください。充電式電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電が“きかなくなる”などの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・本製品を充電する際は、直射日光の当たる場所(10~35°C)で充電してください。充電式電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電が“きかなくなる”などの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行なうようにしてください。放電しきると充電式電池の持続時間(約3年)になります。充電しなくなるなどの恐れがあります。
- ・イヤホンが満充電している場合は、乾いた布で水分を完全に拭いてから充電ケースに入れてください。充電ケースには防水・防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた場合で充電を行なうと危険です。
- ・付属のイヤースティックを使用した場合、充電ケースに入らなくなったり、正しく充電ができないことがあります。必ず付属のイヤースティックを使用してください。
- ・本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ・

• Recharge le produit dans un endroit aéré (10 à 35 °C) à l'abri de l'ensoleillement direct. Les performances de la batterie risquent sinon de se dégrader, réduisant éventuellement les périodes d'utilisation continue ou empêchant la recharge.

• Si les écouteurs sont mouillés, essuyez-les avec un chiffon sec avant de les placer dans le boîtier de charge. Le boîtier de recharge n'est pas étanche (anti-goutte). Ne chargez pas le produit si les écouteurs sont mouillés.

• Le mode Conversation ou Son ambient du produit vous permet d'entendre les sons qui vous entourent grâce à l'application. En fonction du volume de la musique écoutée, les sons environnementaux peuvent être difficiles à entendre.

• En fonction de votre environnement, les sons environnementaux peuvent être difficiles à entendre même lorsque vous utilisez le mode Conversation ou Son ambient du produit. N'utilisez pas le produit dans des endroits dangereux si vous ne pouvez pas entendre les sons environnementaux, tels que des endroits à forte circulation.

• N'utilisez qu'un seul doigt pour toucher le capteur tactile. Utilisez un objet pointu tel que la pointe d'un stylo à bille ou d'un crayon peint pour seulement provoquer des erreurs, mais aussi endommager le capteur tactile.

• Ne touchez pas le capteur tactile avec le bout des doigts. Vous pourriez vous casser l'ongle.

• Si vous ne touchez pas du tout ou pas correctement lors d'un appui sur les zones tactiles, vérifiez si d'autres doigts, parties de la main ou vêtements n'entrent pas simultanément en contact avec le capteur tactile. Tenez compte aussi du fait que le produit peut ne pas fonctionner correctement si vous portez des gants ou la peau de vos doigts est trop sèche.

• Le produit peut ne pas fonctionner correctement si la sécurité est présente sur le capteur tactile. Eliminez toute trace de saleté avant d'utiliser le produit.

## ■ À propos de la fonction active annulation du bruit

Le produit est conçu pour utiliser son microphone intégré pour capturer le bruit du milieu environnant (bruit des véhicules, bruit des climatiseurs, etc.) et supprimer ce bruit en produisant des sons en phase négative. Il en résulte une réduction des sons dans votre environnement.

- La fonction Annulation du bruit du produit est surtout efficace contre les bruits dans les basses fréquences, mais tous les bruits ne sont pas annulés.
- En fonction du type de bruit (ou dans des emplacements calmes), vous ne constatez peut-être pas l'effet d'annulation du bruit.
- Un léger brouillage peut être entendu lors de l'utilisation de la fonction d'annulation du bruit. C'est un son généré par la fonction d'annulation du bruit ; ce n'est pas un dysfonctionnement.
- L'effet d'annulation du bruit peut varier ou si l'enflement (effet Larsen) peut se produire en fonction de la façon dont vous portez le produit. Dans ces cas, retirez le produit puis replacez-le correctement dans vos oreilles.
- Pour optimiser l'effet d'Annulation du bruit, choisissez les embouts qui ont une meilleure isolation sonore de chaque côté pour bloquer les sons ambients, et insérez correctement les écouteurs dans vos oreilles.
- Lorsque vous utilisez le produit dans un train ou dans un véhicule comme un bus ou un camion, du bruit peut être entendu en fonction de l'état des rails ou de la route.

## ■ Si le produit ne se connecte pas à un appareil

Si l'appareil ne peut être branché ou échoue, vous pouvez utiliser le mode d'appairage forcé pour effectuer un nouvel appareillage.

1. Après avoir placé les deux écouteurs (câble L [gauche] et R [droit]) dans le boîtier de recharge (avec la batterie restante) et avec les témoins lumineux allumés, touchez et maintenez enfoncés (environ 10 secondes) les capteurs tactiles des deux écouteurs.
2. Lorsque les témoins lumineux des deux écouteurs s'allument en orange, relevez vos doigts et retirez les écouteurs du boîtier de recharge.
- Le produit passe en mode "Écoute d'appareils" (mode d'appairage) et vous pourrez effectuer l'appareillage avec le dispositif Bluetooth de votre choix.
- Si la procédure ne se déroule pas comme prévu, retirez à nouveau les écouteurs du boîtier de recharge et recommencez la procédure depuis le début.

## ■ Si le produit fonctionne de manière anormale

Réinitialisez le produit.

1. Après avoir placé les deux écouteurs (câble L [gauche] et R [droit]) dans le boîtier de recharge (avec la batterie restante) et avec les témoins lumineux allumés, touchez et maintenez enfoncés (environ 10 secondes) les capteurs tactiles des deux écouteurs.
2. Lorsque les témoins lumineux des deux écouteurs s'allument en orange, relevez vos doigts et retirez les écouteurs du boîtier de recharge.
- Le produit passe en mode "Écoute d'appareils" (mode d'appairage) et vous pourrez effectuer l'appareillage avec le dispositif Bluetooth de votre choix.
- Si la procédure ne se déroule pas comme prévu, retirez à nouveau les écouteurs du boîtier de recharge et recommencez la procédure depuis le début.

## ■ À propos des performances de manière anormale

Réinitialisez le produit.

1. Après avoir placé les deux écouteurs (câble L [gauche] et R [droit]) dans le boîtier de recharge (avec la batterie restante) et avec les témoins lumineux allumés, touchez et maintenez enfoncés (environ 10 secondes) les capteurs tactiles des deux écouteurs.
2. Lorsque les témoins lumineux des deux écouteurs s'allument en orange, relevez vos doigts et retirez les écouteurs du boîtier de recharge.
- Le produit passe en mode "Écoute d'appareils" (mode d'appairage) et vous pourrez effectuer l'appareillage avec le dispositif Bluetooth de votre choix.
- Si la procédure ne se déroule pas comme prévu, retirez à nouveau les écouteurs du boîtier de recharge et recommencez la procédure depuis le début.

## ■ Pour une expérience de communication Bluetooth plus confortable

La plage de communication effective de ce produit varie en fonction des obstacles et des ondes radio. Pour une expérience plus agréable, veuillez utiliser le produit le plus près possible de l'appareil Bluetooth. Pour réduire les gênes acoustiques et le bruit, évitez de placer votre corps ou tout autre obstacle entre le produit et le dispositif Bluetooth.

## Deutsch

Vielen Dank für den Kauf dieses Audio-Technica-Produkts. Lesen Sie diese Sicherheitsanweisungen vor Gebrauch des Produkts, um sicherzustellen, dass Sie es korrekt verwenden. Bewahren Sie diese Anleitung für später anfallende Fragen auf.

## Sicherheitsvorkehrungen

Obehr dieses Produkt für die sichere Anwendung konstruiert wurde, kann falsche Verwendung einen Unfall verursachen. Beachten Sie zu Ihrer Sicherheit alle Hinweise, wenn Sie das Produkt verwenden.

## Vorsichtshinweise für die Kopfhörer

• Verwenden Sie keinen starken Lärm in Nähe medizinischer Geräte. Funkwellen können Herzschrittmacher und medizinische elektronische Geräte stören. Verwenden Sie das Produkt nicht in medizinischen Einrichtungen.

• Wenn Sie das Produkt im Flugzeug verwenden, folgen Sie den Anweisungen der Fluggesellschaft.

• Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe von automatisch arbeitenden Vorrichtungen wie automatischen Türen und Feuermeldern. Funkwellen können die Funktion elektronischer Geräte stören und Unfälle verursachen.

• Zerlegen oder andern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionstörungen oder einen Brand zu vermeiden.

• Lesen Sie die Sicherheitsbestimmungen eines Produkts nicht mit ausgetrockneten Händen und, wenn es möglich, ohne Wasserflüssigkeit.

• Lesen Sie die Sicherheitsbestimmungen eines Produkts nicht mit nassen Händen an, ansonsten kann es zu Stromschlägen oder Verletzungen kommen.

• Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch austreibt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden. Wenden Sie sich in einem solchen Fall an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

• Lassen Sie das Produkt nicht waschen, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu verhindern.

• Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.

• Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.

• Wenn Sie die Kopfhörer beim Lenken eines Fahrzeugs verwenden werden sollen, beachten Sie die betreffenden Gesetze zum Gebrauch von Mobiltelefonen und Kopfhörern.

• Benutzen Sie das Produkt nicht an Orten, wo die Niederschlagsmenge von Umgebungsgeräuschen eine ernste Gefahr darstellt (beispielsweise an Bahnhöfen und an Bautstellen). Durch die Niederschlagsmenge kann die Funkwellenstrahlung des Produkts möglicherweise nicht deutlich horbar sind. Stellen Sie die Lautstärke so ein, dass Sie Hintergrundgeräusche noch hören, und prüfen Sie die Umgebung beim Hören von Musik auf Sicherheit.

• Bewahren Sie das Produkt außerhalb der Reichweite von kleinen Kindern auf.

• Benutzen Sie die Kopfhörer niemals mit zu hoher Lautstärke, um Gehörschäden zu vermeiden. Werden die Ohren länger Zeit einem hohen Schallpegel ausgesetzt, kann dies zu zeitweiligem oder permanentem Hörlänsert führen.

• Sollte der direkte Kontakt mit dem Produkt Hautreizungen verursachen, stellen Sie den Gebrauch wiederherstellen.

• Wenn Sie sich bei der Verwendung des Produkts unwohl fühlen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.

• Wenn Sie die Kopfhörer abnehmen Sie darauf, dass die Ohrstöpsel an den Hörern sitzen. Sollten die Ohrstöpsel in den Ohren stecken bleiben und nicht zu entfernen sein, konsultieren Sie sofort einen Arzt.

• Sollte das Tragen des Produkts einen Juckreiz auf der Haut verursachen, stellen Sie den Gebrauch ein.

## Vorsichtshinweise für das Ladegehäuse

• Verzögern oder andern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionstörungen oder einen Brand zu vermeiden.

• Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus, um einen elektrischen Schlag, Funktionstörungen oder einen Brand zu vermeiden.

• Fassen Sie das Produkt nicht mit nassen Händen an, ansonsten kann es zu Stromschlägen oder Verletzungen kommen.

• Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch austreibt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden. Wenden Sie sich in einem solchen Fall an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

• Lassen Sie das Produkt nicht waschen, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu verhindern.

• Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.

• Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.

• Wenn Sie die Kopfhörer beim Lenken eines Fahrzeugs verwenden werden sollen, beachten Sie die betreffenden Gesetze zum Gebrauch von Mobiltelefonen und Kopfhörern.

• Benutzen Sie das Produkt nicht an Orten, wo die Niederschlagsmenge von Umgebungsgeräuschen eine ernste Gefahr darstellt (beispielsweise an Bahnhöfen und an Bautstellen).

• Durch die Niederschlagsmenge kann die Funkwellenstrahlung des Produkts möglicherweise nicht deutlich horbar sind. Stellen Sie die Lautstärke so ein, dass Sie Hintergrundgeräusche noch hören, und prüfen Sie die Umgebung beim Hören von Musik auf Sicherheit.

• Bewahren Sie das Produkt außerhalb der Reichweite von kleinen Kindern auf.

• Benutzen Sie die Kopfhörer niemals mit zu hoher Lautstärke, um Gehörschäden zu vermeiden. Werden die Ohren länger Zeit einem hohen Schallpegel ausgesetzt, kann dies zu zeitweiligem oder permanentem Hörlänsert führen.

• Sollte der direkte Kontakt mit dem Produkt Hautreizungen verursachen, stellen Sie den Gebrauch wiederherstellen.

• Wenn Sie sich bei der Verwendung des Produkts unwohl fühlen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.

• Wenn Sie die Kopfhörer abnehmen Sie darauf, dass die Ohrstöpsel an den Hörern sitzen. Sollten die Ohrstöpsel in den Ohren stecken bleiben und nicht zu entfernen sein, konsultieren Sie sofort einen Arzt.

• Sollte das Tragen des Produkts einen Juckreiz auf der Haut verursachen, stellen Sie den Gebrauch ein.

## Vorsichtshinweise für den Akku

Die Kopfhörer und das Ladegehäuse sind mit einem Akku (auf Lithium-Ionen-Basis) ausgestattet.

• Sollte Batteriefestigkeit auslaufen, beobachten Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbliebene Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batteriefestigkeit ausläuft, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

• Sollte Batteriefestigkeit auslaufen, beobachten Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbliebene Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batteriefestigkeit ausläuft, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder einen Kleidungsstück gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte eine Hautreizung eintreten, ziehen Sie einen Arzt hinzu.

• Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder einen Kleidungsstück gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte eine Hautreizung eintreten, ziehen Sie einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülten Sie sie aus mit Wasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.

• El diálogo o el modo de escucha directa del producto le permite oír los sonidos que le rodean a través del micrófono incorporado. Según el volumen de la música que se esté reproduciendo, puede resultar difícil oír los sonidos circundantes.

• Según el entorno, puede resultar difícil oír los sonidos ambientales incluso cuando se utiliza el diálogo o el modo de escucha directa del producto. No utilice el producto en lugares donde sea peligroso o no oír los sonidos circundantes como, por ejemplo, los lugares con mucho tráfico.

• Maneje el sensor táctil con un dedo. Si intenta manejarlo con un objeto en punta, como bolígrafo o pluma, es posible que no oiga los sonidos circundantes. De lo contrario, puede romperse la uña.

• Si el producto no funciona o funciona mal al tocarlo, asegúrese de que no hay otros dedos, partes de la mano o prendas de raya en contacto cuando efectúa el toque. Además, es posible que el producto no funcione correctamente si lleva gafas o si tiene los dedos demasiado secos.

• Es posible que el producto no funcione correctamente si el sensor táctil tiene restos de sudor. Elimine la suciedad antes de manejar el producto.

## ■ Acerca de la función de cancelación de ruido activa

El producto está diseñado para utilizar su micrófono integrado para captar el ruido del entorno circundante (ruído de vehículos, ruído de aires acondicionados, etc.) y cancelar ese ruido produciendo sonidos en la fase negativa. Esto provoca una reducción en el sonido de su entorno.

- La función de cancelación de ruido del producto es eficaz sobre todo contra los ruidos en el rango de frecuencias más bajas, pero no todos los ruidos se cancelan.
- Dependiendo del tipo de ruido (o en lugares silenciosos), puede que no note el efecto de cancelación de ruido.
- Es posible que se oiga un ligero zumbido al utilizar la función de cancelación de ruido. Este es el sonido de la función de cancelación de ruido, no es un funcionamiento incorrecto.
- Dependiendo de cómo se ponga el producto, el efecto de cancelación de ruido puede variar o puede producirse un pitido (sirena). En tales casos, quite el producto y vuelva a ponerlo correctamente.
- Para maximizar el efecto de cancelación de ruido, seleccione los tapones que ofrecen el mejor aislamiento acústico para cada lado para bloquear el sonido circundante, e introduzca los auriculares en los oídos correctamente.
- Cuando el producto se utiliza en un tren o en un vehículo, como pudiera ser un autobús o un camión, es posible que se oiga ruido según el estado de las vías o de la calle.

## ■ Si el producto no se conecta a un dispositivo — A

Si el emparejamiento no se puede cancelar o no se produce correctamente, puede utilizar el modo de emparejamiento forzado para realizar el nuevo emparejamiento.

1. Después de colocar ambos auriculares (lado L [izquierdo] y R [derecho]) en el estuche de carga (con la batería restante) y las luces indicadoras se encienden, toque y mantenga pulsados [uno a cuatro segundos] los sensores táctiles de ambos auriculares.

2. Cuando las luces indicadoras ambos auriculares se iluminen en naranja, suelte los dedos y extraiga los auriculares del estuche de carga.

• El producto pasará al estado "Búsqueda de dispositivos" (modo de emparejamiento) y podrá emparejarse con el dispositivo Bluetooth deseado.

• Si el procedimiento no puede completarse como se espera, extraiga los auriculares del estuche de carga de nuevo y repita el procedimiento desde el principio.

## ■ Si el producto funciona de manera anómala — A

Reinicie el producto.

1. Después de colocar ambos auriculares (lado L [izquierdo] y R [derecho]) en el estuche de carga (con la batería restante) y las luces indicadoras se encienden, toque y mantenga pulsados [uno a diez segundos] los sensores táctiles de ambos auriculares.

• Mientras mantiene pulsados los sensores táctiles, las luces indicadoras se encenderán en naranja una vez después de unos 4 segundos, pero si siguen pulsando los sensores táctiles.

2. Cuando las luces indicadoras ambos auriculares empiecen a parpadear en naranja, suelte los dedos y extraiga los auriculares del estuche de carga.

• Se ha comprado el principio.

3. Elimine la función de la lista de dispositivos registrados en su dispositivo Bluetooth y vuelva a realizar el emparejamiento.

• Si el procedimiento no puede completarse como se espera, extraiga los auriculares del estuche de carga de nuevo y repita el procedimiento desde el principio.

## ■ Acerca del nivel de resistencia al agua (goteo) —

• La especificación de resistencia al agua (gota) de este producto solo es aplicable a los auriculares, no al estuche de carga.

• Aunque los auriculares presentan capacidades de resistencia al agua (gota) equivalentes al grado de protección IPX4, la función de resistencia al agua para este producto no es resistente al agua (gota).

• El producto no es resistente al agua (gota) para proteger el auricular si se mojan por lluvia, etc. (equivalente al grado de protección IPX4). El grado de protección JIS/IEC IPX4 significa que el producto está protegido contra la exposición al agua desde todas las direcciones.

• Los auriculares no pueden utilizarse bajo el agua.

• Los auriculares no pueden utilizarse en lugares calurosos y húmedos, como cuartos de baño.

• Los auriculares no son estancos al agua. Si se sumergen pueden sufrir daños.

• Los auriculares pueden funcionar correctamente si se mojan. Limpie los auriculares con un paño seco, agitélos varias veces para eliminar el exceso de agua y deje que los auriculares se sequen bien antes de utilizarlos. Para más información, consulte el manual de usuario en el sitio web de Audio-Technica.

## ■ Para disfrutar de una comunicación Bluetooth más agradable — B

El efecto efectivo de comunicación de este producto varía según los obstáculos y el estado de las ondas de radio.

Para obtener una experiencia más agradable, utilice el producto lo más cerca posible al dispositivo Bluetooth. Para reducir al máximo los ruidos y las interrupciones del sonido, procure no colocar el producto ni ningún otro obstáculo entre la antena del producto y el dispositivo Bluetooth.

## Português

Obrigado por comprar este produto da Audio-Technica. Antes de usar o produto, leia atentamente esta guia de precauções de segurança para assegurar seu uso correto. Guarde este manual para futuras consultas.

## ■ Precauções de segurança

Embora este produto tenha sido projetado para ser seguro para o usuário, a utilização em desacordo com o uso não é recomendado.

Para garantir a segurança, siga todas as advertências e precauções quando usar o produto.

## Precauções para os fones de ouvido

• Não use o produto perto de equipamentos médicos. As ondas de rádio podem afetar marcas-passo cardíacos e equipamentos médicos eletrônicos. Não use o produto dentro de instalações de tratamento de pacientes.

• Ao usar o produto num avião, siga as instruções da companhia aérea.

• Não use o produto perto de dispositivos de controle automáticos como portas automáticas e alarmes de incêndio. As ondas de rádio podem afetar os equipamentos eletrônicos e causar acidentes devido a um mau funcionamento.

• Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não manuseie o produto com as mãos úmidas para evitar choque elétrico ou ferimentos.

• Os auriculares não são resistentes à água. Se entrar em contato com líquidos, como fumaça, cheiro, calor ou ruidos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.

• Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.

• Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.

• Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesão por superaquecimento.

• Siga as leis aplicáveis relevantes ao uso de celulares e fones de ouvido se você for usar os fones de ouvido ao dirigir um veículo.

• Não use o produto em lugares em que a incideção de ouvir o som ambiente represente um risco para a segurança, como estradas de terra e locais de construção.

• Este produto bloquera o som externo com eficiência e, portanto, você poderá não ouvir os sons ao seu redor com clareza enquanto estiver usando o produto. Ajuste o volume a um nível em que ainda possa ouvir os sons de fundo e monitore a área ao seu redor enquanto estiver escutando música.

• Para evitar danos à sua audição, não eleve o volume demasiadamente. Ouvir sons com volume durante um longo período de tempo pode causar a perda temporária ou permanente da audição.

• Para de usar se sentir alguma irritação na pele durante o contato direto com o produto.

• Se você começar a sentir-se mal enquanto estiver usando o produto, pare-o imediatamente.

• Ao usar o produto, certifique-se de que as pontas de suas alças estão bem instaladas na unidade principal. Se as ponteiras ficarem alinhadas nos seus ouvidos e você não puder retirá-las, consulte um médico imediatamente.

• Caso surja algum tipo de coceira resultante do contato com o produto, suspenda seu uso.

## Precauções para o estojo de carregamento

• Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não manuseie o produto com as mãos úmidas para evitar choque elétrico ou ferimentos.

• Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruidos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.

• Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.

• Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.

• Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesão por superaquecimento.

• Não carregue a bateria se o terminal do cabo de carga USB estiver dobrado, solto ou danificado. Para evitar dessa forma pode causar gerência de calor, emissão de fumaça, incêndio ou choque elétrico.

• Não carregue o produto se houver sinal ou materiais estranhos dentro do jack da bateria ou do cabo de carga USB. Proceder dessa forma pode causar corrosão, gerência de calor, fumaça, incêndio ou outro mau funcionamento ou choque elétrico na jack da bateria ou no cabo de carga USB.

• Durante o carregamento, certifique-se de que o uso de cabo de carga USB fornecido.

• Não realize carregamentos que tenham a funcionalidade de carregamento rápido (com uma voltagem de 5 V ou mais). Proceder dessa forma pode resultar em mau funcionamento do produto.

• Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira pois isso poderia causar mau funcionamento.

• Não coloque o produto perto do fogão pois isso poderia causar deformações ou mau funcionamento.

## Precauções para a bateria recarregável

• Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.

• Não manuseie o produto com as mãos úmidas para evitar choque elétrico ou ferimentos.

• Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruidos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano.

• Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.

• Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.

• Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.

• Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesão por superaquecimento.

• Não carregue a bateria se o terminal do cabo de carga USB estiver dobrado, solto ou danificado.

• Para evitar dessa forma pode causar gerência de calor, emissão de fumaça, incêndio ou choque elétrico.

• Não carregue o produto se houver sinal ou materiais estranhos dentro do jack da bateria ou do cabo de carga USB. Proceder dessa forma pode causar corrosão, gerência de calor, fumaça, incêndio ou outro mau funcionamento ou choque elétrico na jack da bateria ou no cabo de carga USB.

• Durante o carregamento, certifique-se de que o uso de cabo de carga USB fornecido.

• Não realize carregamentos que tenham a funcionalidade de carregamento rápido (com uma voltagem de 5 V ou mais). Proceder dessa forma pode resultar em mau funcionamento do produto.

• Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira pois isso poderia causar mau funcionamento.

• Não coloque o produto perto do fogão pois isso poderia causar deformações ou mau funcionamento.

• Não deixe a bateria ser molhada.

• Não use, use ou guarde a bateria nos seguintes lugares:

• Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade.

• Dentro de um carro sob o sol ou escaldante.

• Perto de fontes de calor ou saídas de ar quente.

• Carregue a bateria sob o sol ou em condições de alta temperatura ou umidade.

• A bateria só deve ser carregada para evitar um mau funcionamento ou fogo.

• A bateria só deve ser substituída pelo seu revendedor local da Audio-Technica para saber como descartar corretamente a bateria.

## Para os clientes nos EUA

### Aviso da FCC

Este produto está em conformidade com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indeejada.

Atenção

Avise que a reunião de ouvir que ocorre alterações ou modificações não aprovadas expressamente neste manual podem anular a sua autorização de operar este equipamento.

Nota: Este equipamento foi testado e foi verificado que cumpre com os limites para um dispositivo digital de Classe B, de acordo com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. Esses limites são concebidos para proporcionar uma proteção razoável contra interferências prejudiciais em uma instalação residencial. Este equipamento gera, emite e pode radiar energia de rádiofrequência e, se não for instalado e usado de acordo com as instruções, pode causar interferência prejudicial às comunicações de rádio. No entanto, não há garantia de que não ocorra nenhuma interferência em uma instalação particular. Se este equipamento causar uma interferência prejudicial à recepção de rádio ou televisão, que pode ser determinada por desligar e ligar o equipamento, o usuário deve tentar corrigir a interferência tornando uma ou mais das seguintes medidas:

• Reduzir a intensidade do sinal de recepção.

• Aumentar a separação entre o equipamento e o receptor.

• Conectar o equipamento a uma tomada elétrica em um circuito diferente do qual o receptor está conectado.

• Consulte o seu revendedor ou um técnico de rádio/TV experiente para ajuda.

Este transmissor não deve ser colocado nem operado junto com nenhum outra antena ou transmissor usado em outros sistemas.

Declaração de Exposição à Radiorfquênciia

Este dispositivo atende aos requisitos do governo para exposição a ondas de rádio.

Este dispositivo foi projetado e fabricado de forma a não exceder os limites de emissão de energia de rádiofrequência (RF) establecidos pela Comissão Federal de Comunicações do Governo dos Estados Unidos.

O padrão de exposição para dispositivos sem fio utiliza uma unidade de medida conhecida como taxa específica de absorção (Specific Absorption Rate ou SAR). O limite de SAR estabelecido pela FCC é de 1,6 W/kg.

Contato:

Empresa responsável: Audio-Technica U.S., Inc.  
Endereço: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EUA  
Tel.: 330-686-2600

Para clientes no Canadá

Declaração do ICSEd  
CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

Este dispositivo contém transmissor(es)/receptor(es) e/ou sensor(es) de licença em conformidade com as especificações padrão (RSS) issentes de licença do Ministério da Inovação, Ciência e Desenvolvimento do Canadá. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes:

(1) Este dispositivo não pode causar interferência.

(2) Este dispositivo deve aceitar qualquer interferência, incluindo interferências que podem causar seu funcionamento indeejado.

Este dispositivo está de acordo com a norma RSS-102 de limites de exposição à radiação estabelecidos para um ambiente não controlado.

## Notas sobre o uso

• Sempre leia o manual do usuário do dispositivo conectado antes de usá-lo.

• A Audio-Technica não será responsável por forma alguma por quaisquer perdas de dados no caso devido a erros de programação.

• Em situações de transmissão, pode ocorrer durante o uso do produto.

• Em situações de transmissão, pode ocorrer durante o uso do produto.

• Diminua o volume de seu dispositivo antes de conectar o produto.

• Use o produto em um ambiente seco, você pode sentir uma sensação de formigamento em seus ouvidos. Isso é causado pela eletricidade estática acumulada no seu corpo, e não indica um mau funcionamento do produto.

• Não submeta o produto a fortes impactos.

• Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares úmidos.

• Use o produto durante um longo período de tempo para evitar a temperatura do produto.

• Se você usar o sensor de toque com as pontas de ambos os fones de ouvido, pode queimar os fones de ouvido.

• Use o produto, selecione as ponteiras que melhor se ajustem aos seus ouvidos e coloque o produto de forma segura.

• Este produto pode ser usado para falar ao telefone apenas usando a rede de telefonia celular.

• Não garantimos a compatibilidade com aplicações de telefonia que usam a rede de dados móveis.

• Use o produto para conectar dispositivos de áudio ou para transmitir áudio.

• Use o produto para conectar dispositivos de áudio ou para transmitir áudio.

• Use o produto para conectar dispositivos de áudio ou para transmitir áudio.

• Use o produto para conectar dispositivos de áudio ou para transmitir áudio.

• Use o produto para conectar disposit

• 不要用指尖接触触摸式传感器。否则可能会导致指甲被弄断。  
• 如果触控式本产品无法正常工作, 请检查并确保其他手指、手部或衣服在触控过程中未与本产品发生接触。此外, 如果您戴着手套或手指过于干燥, 本产品可能也无法正常工作。在操作本产品之前, 请先将污垢擦干。

## ■ 关于降噪功能

本产品设计为使用内部收音头来拾取周围环境的噪音 (来自车辆、空调的噪音等), 并通过生成负反馈的方式来消除噪音。这样就会减少来自环境的声音干扰。本产品的降噪功能主要对低频范围的噪音有效, 但并不能消除所有噪音。取决于噪音类型 (或是在安静的场所中), 该产品可能不会留意到降噪效应。使用降噪功能时可能听到轻微的嗡嗡声。这是降噪功能产生的声音, 并非故障。根据您佩戴本产品的方式, 降噪效果可能完全不同或可能会发出刺耳噪音 (叫嚷声)。在这种情况下, 请取下本产品, 再次重新配戴。

• 为了能发挥耳机最大程度的降噪效果, 请选择隔音效果最佳的耳套以隔绝外界声音, 并正确佩戴耳机。  
• 当您在火车或公共汽车或卡车等车辆上使用本产品时, 根据铁路/街道的情况可能听到噪音。

## ■ 如果本产品未连接到设备

如果无法匹配对或配对不成功, 可使用重置配对模式重新进行配对。  
1. 将两个耳机 (左 (L) 和右 (R) 侧) 放入充电盒 (有剩余电池电量时) 并且指示灯亮起后, 轻触并按住 (约10秒) 两个耳机的触控式传感器。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 将耳机从充电盒里取出来。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即待机以所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法如期完成这一步骤, 请再次将耳机从充电盒里取出来, 然后从头重复执行这一步骤。

## ■ 如果本产品运行异常

重置本产品。

1. 将两个耳机 (左 (L) 和右 (R) 侧) 放入充电盒 (有剩余电池电量时) 并且指示灯亮起后, 轻触并按住 (约10秒) 两个耳机的触控式传感器。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 将耳机从充电盒里取出来。

3. 将本产品从蓝牙设备上的注册设备列表中删除, 然后再次执行配对。

• 如果无法如期完成这一步骤, 请再次将耳机从充电盒里取出来, 然后从头重复执行这一步骤。

## ■ 关于防水 (防滴) 性能

• 本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

## ■ 提供更舒适的蓝牙通信体验

本产品的有效通信距离根据障碍物和无线电波的状况而有所差异。

如需获得最佳体验, 使用本产品时请尽量靠近蓝牙设备。为尽可能减少噪音和声音干扰, 使用者应避免将产品遥控器和蓝牙设备之间, 也应避免在本产品天线与蓝牙设备之间放置其他障碍物。

## ■ 故障排除 (防滴)

如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如果本产品運作異常

重置本产品。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住左侧耳机的触控式传感器约10秒。

• 触控式耳机的触控式传感器, 请按住指示灯亮起后约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。

• 如果无法按预期完成该程序, 请再次从充电盒取出耳机并重新开始重置该程序。

## ■ 如何防止损坏 (防滴)

本产品的防水 (防滴) 规格仅适用于耳机, 不适用于充电盒。

• 虽然耳机具有不同于IPX4的防水 (防滴) 能力, 但声音播放零件并不防水 (防滴)。

• 防水 (防滴) 性能旨在保护耳机免受雨水等潮湿损害 (等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。

• 耳机无法在水下使用。

• 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。

• 耳机并非完全防水。将真浸入水中可能导致损坏。

• 如果耳机受潮, 可能无法正常工作。用干布擦拭耳机, 摆干多次去除多余水分, 然后让耳机彻底风干后再使用。

• 如果无法匹配对或配对不成功, 您可以设定强制配对模式以再次执行配对。

1. 将两个耳机 (左 (L) / 右 (R)) 放入充电盒 (电池有剩余电量) 并且指示灯亮起后, 按住右侧耳机的触控式传感器约4秒。

2. 当两个耳机上的指示灯亮起橙灯时, 放开手指并从充电盒中取出耳机。

• 本产品将切换到“搜索设备” (配对模式) 状态, 即可与所需蓝牙设备进行配对。